



かけはし

総社市立山手小学校
校長室だより 第8号
R4. 10. 25

海の学習に行ってきました

10月4日(火)、5年生は渋川青年の家へ海の学習に行ってきました。今年度も昨年度に引き続き日帰りでしたが、午前はカッター研修、午後は海洋博物館見学とキーホルダーづくりをしました。来年度は最高学年として山手小学校を引っ張る5年生。今後、海の学習で学んだことを生かし、来年度山手小学校を支えてくれると思います。以下が児童の感想の一部です。

- 一番大事なことは、みんなと協力してこぐことです。カッターが終わった後は、手が痛かったけど楽しかったです。
- カッターこぎが思ったよりも大変でした。動画で見ると簡単そうに見えたけど、とても難しかったです。でも、すごく楽しかったです。
- 最後に貝がらを使ったキーホルダーを作りました。貝がらにドリルで穴をあけるのが難しかったです。だけど、いいキーホルダーができたのでうれしかったです。
- 実際にヒトデなどをさわられるコーナーがあったり、ウミガメやカブトガニもいたりしました。
- かけ声がある時もない時も、息を合わせる気持ちでがんばりました。手がとても痛かったです。
- 青年の家の厳しい先生が、カッターを教えてくださいました。狭かったけどがんばりました。そしたら、青年の家の先生がほめてくれて、楠野先生が感動して泣いていました。
- 水しぶきがかかった。強い一つになった心がオールにのって、海に伝わって水しぶきになってかえってきた。
- 青年の家の先生が、「失敗しても次にその失敗を生かせば問題はない。」と言っていました。
- ぼくはこの研修で、一人ではできないことも、みんなで心を一つにすればできるようになることを、知ることができました。





4年生は福祉学習をしました

10月4日(火)、4年生は総社市社会福祉協議会の長野さん、板野さんが来校され、車いす体験と白杖体験を行いました。以下が児童の感想の一部です。

【車いす体験】

- ・ガタガタする時はとても怖かったし、上がる時も落ちないか心配だった。
- ・かけ声をかけることを忘れないようにしました。
- ・上がった時、下がったり、振動が伝わってきたりして怖かった。
- ・楽しかったし、押す人が声をかけてくれて安心した。
- ・押す人は、一言一言きちんと言わないといけないから大変だった。
- ・段差を上げる時、上げすぎたら後ろに倒れそうになった。
- ・後ろから押してもらって、安全だと分かっているけど、とても怖かった。
- ・「段差があるよ。」と言ってくれたので、安心しました。

【白杖体験】

- ・物にあたったりした時が怖かった。
- ・横から「止まって。」と言われても、どこで止まればいいのか分からなかった。
- ・階段を降りたりする時や、何かにぶつかったりする時が怖かった。
- ・介助している時、友だちから見てどちらが左か右なのかが難しかった。
- ・目が見えないから、指示を急に言われるとびっくりした。
- ・介助の時、説明しても思い通りにいかなかった。
- ・介助の時は慎重にしないといけないことが分かった。
- ・友だちが「あと2段だよ。」と言ってくれて助かった。
- ・今度介助する時、相手をびっくりさせないように気をつけたいです。
- ・介助する時、どう言ったら相手に分かりやすいか難しかった。



校長室便りは、山手小学校ホームページにも掲載しております。